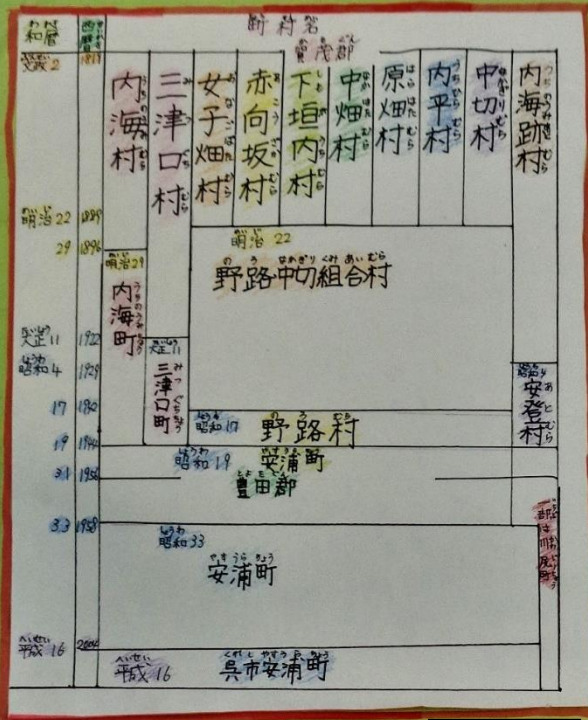


これらは、11月17日(日)に行われた「安浦新ええとこまつり」で、展示したものです。

町の移り変わりグループ

私たちは、自分たちの町安浦がどのように移り変わってきたのかを調べました。

町の移り変わり



安浦町史より

元々、明治のはじめには賀茂郡の一部として10の村がありました。(内海、三津口、女子畑、赤向坂、下垣内、中畑、原畑、内平、中切、内海跡) ※

そのうち、内海村は1896年町になり、続いて1922年三津口村も町になりました。内海跡村は1929年に安登村になり、他の7つの村は野路、中切組合村を経て、1942年に野路村になりました。

そして、昭和19年(1944)安浦町が誕生しました。内海町、三津口町、野路村が合併してできました。昭和31年(1956)には安登村が安浦町に合併して現在の安浦町すべての地域がそろいました。

呉市安浦町は全国的に市町村の合併がすすめられた平成の大合併の前は豊田郡安浦町でした。昭和31年(1956)にできた町がもとになっています。

※ 明治のはじめにあたり10村は、江戸時代のはじめに安芸(広島藩)を支配した福島正則がおこなった検地で決まりました。村ごとにどれだけ米がとれるかを調べて検地帳にまとめたからです。その後、浅野氏になって少しは変わりましたが、明治まで引き継がれました。

内海の名の由来

内海の名の由来は、江戸時代につくられた「芸藩通志」という本に「当村は島嶼前にありその内海となるをもつ名づく」とあります。これは「この村は島々の前にあって内海となっているので名前になった」という意味です。室町時代には傾原に船着場があり、八幡神社の下は海というほど深い入り海だったことから「うちのうみ」と名づけられたと考えられます。(その名前は古く1243年に書かれたものには小早川氏の内海衆として登場しているようです)

安登の名の由来

安登の名の由来は、もともと「阿戸」と書いていましたが、熊野にも「阿戸」があり、熊野に接しているので、熊野の阿戸村、内海阿戸村は内海の阿戸村と呼ばれていました。それがいつのまにか、「阿戸」が「跡」と変わったのです。しかし、「内海跡村」と言っただけでは、内海とまちがうので、「安登村」と改めました。

三津口の名の由来

三津口の名の由来は、元々三津口の中心は子え浦でした。平安時代には「道口」と呼ばれていましたが子え浦の洪水後「みちくち谷」が村の中心となり、以降三津口が増えたので「三津口」と書いてみづちと呼ばれるようになったということです。また、女子畑と内海、安芸津の小松原からの3つの道が出あう辻として、三津口と呼ばれたものともいわれています。

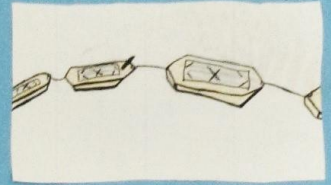
安浦の名の由来

安浦の名の由来は、「浦安かれ」という言葉からつけられました。「浦安かれ」というのは、おだやかにという意味です。

武智丸グループ

なぜコンクリート船なの？

武智丸はコンクリート船です。造られたのは、コンクリート船でした。原料の少ない日本は、船(戦艦など)や武器をつくるために鉄を使、てしまい人々から金属や釜お寺の鐘なども集めるほどでした。戦争も終わりに近づき新たに貨物船が必要であつたために苦しい中で考え出されたのがコンクリート船をつくることでした。兵庫県高砂市に急拠つくられた武智造船所で造られました。



どんな活やくをしたの？

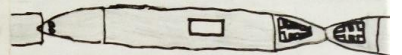
八幡製鉄所の鋼材、森田炭田の石炭、神戸大阪の筆の物品を真海軍工のように運びました。



なぜ今のところにあるの？

三津口湾にとめられる船は台風のために被害を受けていたので、昭和22年(1947年)にそのときの東浦漁業会会長は港に防波堤があれば被害はなくなるかと県に設置を陳情しました。しかし、三津口湾の地盤が弱いため無理であることが分かってこまている所にコンクリート船の言舌がありました。いろいろな話し合や訴えを重ねた結果、今のところにおかれることになったのです。

武智丸を上空から見た絵



これからどうする？

武智丸は戦争で人々の苦勞したことを伝えていけるし、今は第2の人生として三津口湾を守ってくれている大切なものだとなりました。ここまでぼく達は武智丸のことを知っていなかったたので、これからも武智丸のことを知っていきたいと思ひます。



人物(南薫造)グループ

南薫造の努力とすごさ

南薫造さんは、この安浦町に生まれた画家です。
 医者の子として生まれた南薫造さんですが、両親の医者への期待とちがって、絵が好きで、学校で熱心に絵をかいていました。その努力は中学校の先生にみとめられ、その先生に両親を説得してもらい、美術学校へ入学しました。努力家の南さんは必死に絵の勉強をし、卒業後、ヨーロッパに留学して、絵の勉強を重ねました。帰国後に政府主催の展覧会「文展」で賞をとり、努力はついに、多くの人にみとめられることになりました。それがきっかけで、画家デビューしました。その「文展」で、続けて二等賞(一等賞はありませんでした。)を何回もとリ、しんさ員ともなりました。その後南さんは、ずっと絵をかき続けました。

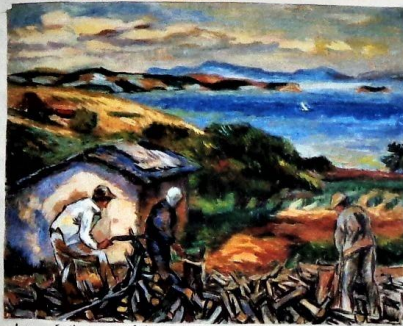
ぼくたちは、この南薫造さんの努力や根気強さに、とても感心しました。きっと、その努力の成果が出た時は、とてもうれしかったでしょう。南薫造さんは、安浦の手本となる、すばらしい努力家なのです。

南薫造の絵の特長は？

- 主に、瀬戸内海や瀬戸内の美しい風景、平和と安らぎの象徴として、働く人の絵をかいていた
- 風景画は筆の細いものを使っている
- 筆の使い方が見えないうにかくこともあった
- 静物(草木や魚道具や食人物など動かない物)をかく時は、3つのものを三角形に並べるなど物の配置に工夫をこらした。

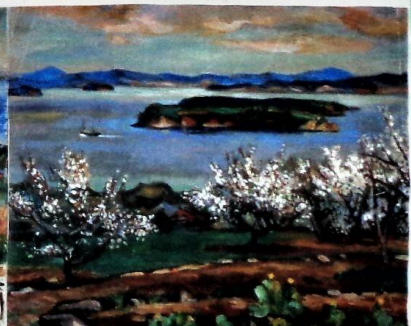
2つの絵のうち左側は、安浦小学校体育館のどん帳に使われています。

南薫造の絵



無題 (題名なし)

左で説明したように働く人が絵にかかっています。



瀬戸内海

このような絵を1日中ずっとかいていたそうです。

西行 さんについて 人物クイズ

《家系と名前》

- ・武士→僧→歌人 という生き方でした。
- ・西行さんの本名は、佐藤義清といます。法名は、円位です。
- ・藤原香郷の子孫で、祖父加源清経です。
- ・本名の「義清」は、「憲清」「則清」「範清」ともかきます。
- ・「藤原」や「源」という名前がある通り、西行さんの家は、富裕な武門の家でした。
- ・西行さんは、(和歌)だけではなく(武芸)や(けまり)にも、たん能でありました。

《生がいに》

西行さん自身も、鳥羽上皇の北面の武士(院を警固する武士)となりまはす。同時期に平清盛も北面の武士だ。たようで。若いころ二人は突す。武士といふ立場も家柄も捨てて仏の道に入りましたか、突す。その後、全国を旅して、和歌をよんで風流に生きました。その当分の和歌の第一人者の藤原俊成やその息子の定家という人達などとも交流があったようです。和歌集「山家集」は有名です。

《安浦とつながり》

西行さんは、安芸一の宮とも言われた厳島に参ることになりました。安芸守に任命された平清盛が厳島を大きく改修したところに近いようです。一族の守り神として、清盛とつながりがあったのかもしれませんが、旅の途中、潮待ち風待ちのために安浦沖、たかとみの浦に立ち寄り、歌をよみました。

「浪のおとを心にかけて
明かすかな 苦澁る月の影を友にて」と
今そこには西行庵がつくられ、西行の木像があります。○場所：グリーンピアせとうちのずと奥プールからさらに入った所



《有名な歌》

「ぬかはおは 花のしたにて
春しなん そのきさらぎの望月のころ」

歌人西行法師がよんだ和歌です。
意味は、「願いかかなうなら、桜の花の下で死にたい
2月(今の3月)の満月のころに」です。
そして、大阪河内の弘川寺に滞在中の2月16日
桜が咲く満月の夜にせくなったのです。

《月の西行祭とは》

西行さんが立ち寄り歌をよんだところや、滞在したところ、たつた所では、それぞれ、西行祭が行われています。安浦1989年、今岸で31回になり、この「月の西行祭」には全国からはいく向や短歌が寄せられて、安浦の小学校から募り、



西行法師人物画

JR 呉線・安浦駅グループ

安浦として、呉線への計画。呉線は、安浦を結ぶことになりました。



三呉線とは？

三呉線の名前は、三原と呉を結ぶ線路という意味です。海軍の町だった呉には、三原をつなぐのが三呉線です。

三呉線はなぜつくられたの？

- ① 三呉線が海軍の工廠をつくられた理由は4つあります。
- ② 三呉線が海軍の工廠をつくられた理由は、京方面との交通は、2時間以上もかかるから。
- ③ 三呉線が海軍の工廠をつくられた理由は、期を待たなければならないから。
- ④ 三呉線が海軍の工廠をつくられた理由は、三呉線は、住民の熱い要望によってできたのです。

<鉄道をどこに通すか問題に>

海沿いの鉄道は人々の必死の要望によってつくることが決まっていますが、鉄道をどこに通すかが大きな問題となりました。候補が2つあり、1つ目は三津口からすぐに水尻にあたる。そして海岸に出る系泉2つ目は、三津口から新開を通って内海町へ。それから線が水尻に渡ることになると内海町は鉄道の利益を受けることができず、港の入り口も閉鎖され船の出入りが止まり、町は衰えていくことになるため、内海町は反対。そのため2つ目の候補が決定されました。

<三津内海駅という駅名の由来は？>

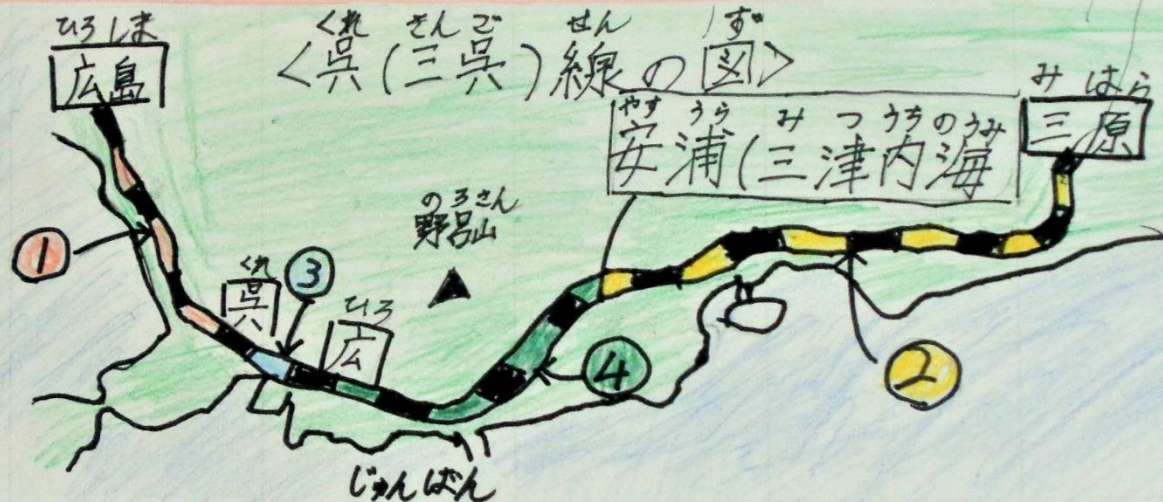
三津内海駅という駅名は、どのようにして決まったのでしょうか。

<一方の主張> 駅舎は三津口側にあるので三津口駅にするべきだ。

<もう一方の主張> 三津駅(今の安芸津駅)の次に三津口駅を置くのはまぎらわしい。

主張が対立してなかなか決まりませんでした。実際に三津港と三津口港をまちがえることも多かったのです。また、内海町には経済の中心地として多くの官署があるので、内海駅が有力とも考えられたが、結局三津口と内海を合わせた「三津内海駅」となりました。

この駅名は、1946年5月1日に安浦駅と改称されるまで使用されました。



三呉線の図
 呉(三呉)線

- 三呉線は、どのような順番でできたのか?
- ① 広島 - 呉間 (1903年)
 - ② 三原 - 三津内海間 (1935年 3/17)
 - ③ 呉 - 広島間 (1935年 3/24)
 - ④ 広島 - 三津内海間 (1935年 11/24)

安浦駅は、呉線の中で標高が一番低い駅で、となりの安登駅が一番高い駅です。高低差をうめるために長い距離をとって、緩やかな傾斜になる工夫がしてあります。

神社祭り

グループ

かみやま じんじや
神山神社

わたしたちは安浦町内にある神社を調べました。内海、麓山神社など。三津口、神山神社、柏島神社など。安登、勘定神社、向飛神社など安浦町内には多くの神社があることが分かりました。その中でわたしたちが参加している祭りについてくわしく調べました。

いつ建てられたかは不明ですが、三津口村ができたときに豊作や、病気が流行しないように、村が平和であるようにと願って、村の産土神として須佐え男命をまつて荒神社としていました。この荒神は病気を退散させると信じられていました。明治になると神山神社と名前をかえて祭りをするようになりました。

かしかじま じんじや
柏島神社

かしかじま じんじや かしあま せと ない
柏島神社は、柏島にあり瀬戸内海を航行する船の海上安全、漁業繁栄をいのって建てられました。1313年に柏島に社殿をつくり、参拝者は今でも絶えることはありません。

かみやま じんじや
麓山神社の歴史

1369年に祠(愛媛)を建てて神社が創建されました。元々ここには祭りの御座船と伊予の国(愛媛)で祭られていたが、ある時祭りの御座船が瀬戸内海に引越して来たとされています。1317年に阿戸村小用の(現川尻)に祭られていました。その後1369年に内海村にうつされました。1978年に安登10月に祭りが行われるようになりました。

かみやま じんじや
神山神社の祭り

うちのみ ぶし のぼり まつ はちまん さま
内海タント節に幟り祭りの人幡様は森に

い きの 木、大一位とうたおれるように昔は神さしの行列には、弓、鉄砲、旗、刀、つづみ、太鼓、しし、鬼などとともに幟りが内海、三津口などから20本、30本と出され、幟り祭りと言われているそうです。しかし電線が張られるようになると、幟りは行列からはずされました。また、お旅所(浜の宮)では随兵が馬上からの的を射るやぶさめが行われていました。今は子どもが中心の祭りになっています。

かみやま じんじや まつ
神山神社祭り

江戸時代には寺社の管理が強く、祭りは内海八幡宮で近村十ヶ村の合併祭として行われていましたが、明治になって許可されて神山神社として祭りを行うようになりました。祭りは9月中旬に行われていて、鬼、權佐馬船、随兵、神さし、はやし、やぐら太鼓があり、子供主体となりながらも海陸で行われる賑やかな祭りとして保存され続けられている。權佐馬上では、「ホーホーインヤ、ホーランエヨヤサー、人サッサイ」とはやしなから酒樽の上でおどっている所が見られます。

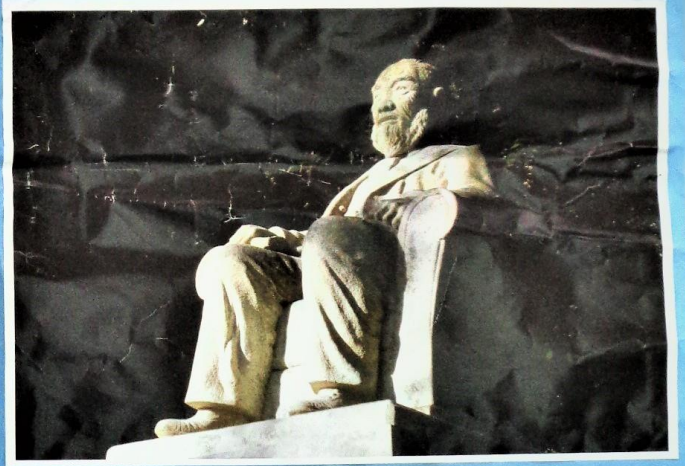
かしかじま
柏祭

かみやま おおみしま なら せと うち さん だい かん かん
宮島や大三島などと並ぶ瀬戸内三大管弦祭の中の1つです。明治27年から行われています。初めは漁の安全と大漁を願う漁師の祭りでした。柏祭人は、船で島へ行きます。みこしをのせた御座船という船もあります。祭りには、四国、九州など遠方から来るといいます。

新開・木村 仁平グループ

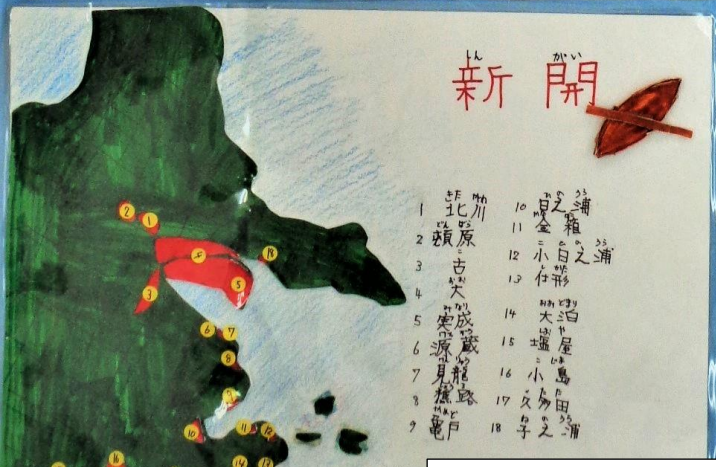
て20返 材いし造り立
し約り 貯米ぎま改破
とく 算る継きにを
田たを 屋あけい式礎
塩も敷 算て受て用基
かにま矢 算者せしりの
人年リナ 算人田服息塩
な38なか 年に塩免の蒸製
ん治にい 年算成をかの
と明うくたりの算難平田
ははよまし並器が困仁塩
平開るうま矢開んな村成た
仁新れはいへ田さる木実し
特成わ問てこ塩平い。てま
木実使算しそら仁るたし

深まの米びたでく引地し
いあろてれを要つを土括
かはこいけ米必を水い平
のち地のてなはが手に公を
？と土そしめ々地井田と海
たすなを収入土に ったち地ほ
れうらた算業て。に所たも した地ほ
らよ算しの農したためい。でた、し開の
つくのでではとした高くれ海りで土
ははたせんと貢でるのつそりくのな
新開浦、まとりせつと土したてを地算す。
せ新開だりほくまん。新しめ地と土の
な昔の海あつりさたてま求と土の浦も
いりガもなくし、きをてき安開



木村仁平像

いしに第和買のと
か旧人も昭て地代
決復さ田たし用機
防で平塩との機
堤買仁成入地も機
田助村実に入も機
塩総木た期軍か飛れ
て成民ら未海しのさ
い実住かてのに軍渡
つろの年れ戦3たはに
にご海7ま大4し部軍
新6年内正宮界9ま一海
成6口大て世(1れの
実大津。っ次年さ金て
実大三たよ218収代して



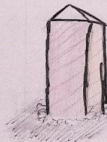
つた拓の「にらに
の干村開りく前
川から海新わつ名
る宮か内合お冬がう
の予ろより寄のい
新と河村「戸開」と
が川中口たえ江新
は火の津っす成開
え中い戸サ三、成開
ガ元でた。つで「古
ベはが海し村口側
る開干まの津口側
し新開るれハサ津
ま古新くるれハ三津
な

番号は新開の場所です。今の安浦のほとんどが新開地です。

まちしるべ・たんとう節グループ

「まちしるべ」って何?

「まちしるべ」とは、残る歴史や伝説、伝承を刻み石碑を「まちしるべ」と名付け、永くこの石碑が地名の由来等を語り継いでくれると信じて建立された物です。



正面：地名とこの読み
左面：歴史・伝承・伝説等
右面：地名の由来
後面：建立年と建立者名

うちのまち
内海の「まちしるべ」について

内海の「まちしるべ」は南郷造記念館のきち内にあります。内海の由来は当時は深い入り海であったことから地名が名付けられたそうです。1944年の古書「内海書」で「うちのまち」といふことと書いてあります。

たんとう節

ていれぎ 白魚 あおさのり
ふなから こいから
たんとう たんとう
ていれぎ... オオバタネツケバサと
いうことです。(水草です)
ふなから... こいの仲間です。
たんとう... たくさん、い、ぱいと
いうことです。

作詞は「しゃぼん玉」をついた野口雨情です。くわしくは分かりませんが、雨情は地域のの人に招かれて内海村を訪れたと考えられています。内海滞在中に村内を見て歩きその素晴らしさに心をうたれ、内海たんとう節をつくりました。作曲は雨情と親交の深かった呉市出身の作曲家藤井清水です。

藤井清水
明治22年2月、呉市焼山で生まれました。生涯に約1900曲も作曲、編曲。後に民謡の楽化に力を尽くし、日本民謡の研究をすすめました。



番号	名称	よみ	設置場所	設置年
1	向野原	むかいのほら	安登小学校	平成24年
2	跡糸	あとじょう	自治会駐車場前	〃
3	奥糸	おくじょう	自治会館前	〃
4	岡谷	おかたに	〃	〃
5	市迫	いちざこ	〃	平成28年
6	三筒鉢	さんかだお	自治会館グランド東入口	平成26年
7	大谷	おおたに	自治会館前	平成28年
8	日之浦	ひのうら	〃	平成24年
9	沖の手	おきのて	〃	〃
10	中切	なかぎり	森神社境内屯所横	平成25年
11	内平	うちひら	自治会館前	〃
12	原畑	はらた	薬師堂境内	〃
13	市原	いちばら	黒瀬・野呂山崩れ交差点	〃
14	野呂山	のろさん	ロータリー自治会館入口	平成25年
15	中畑	なかた	自治会館前	〃
16	下垣内	しもがうち	県道48号横日道別空地	〃
17	藤木	ふじき	堂歌神社境内	〃
18	赤向坂	あかむさか	自治会館前	〃
19	女子畑	おなごばた	消防団屯所前	〃
20	深之浦	ふかのうら	三幸食品倉庫横道路	平成26年
21	子之浦	このうら	自治会館前	〃
22	三津口	みつぐち	〃 (いこいの家)	〃
23	古新聞	こしんがい	〃 (三津口分館)	〃
24	水尻	みずしり	〃	〃
25	内海	うちのうみ	南郷造記念館アトリ工前	平成27年

安浦町まちづくり協議会「ウォーキングマップ」より

自然グループ

安浦の自然について

①
ハクセン
シオマネキって?
スナゴニ科
甲らの幅は約2cm
着葉縁付近の内湾
干潟砂浜砂泥浜
にすんでいる

ハクセン
シオマネキ
①-②の順番で読んで
ください

②
寿命は5年くらい
砂やどろの中の有機
物を食べる
片方のハサミが大きい
はオスだけで、若か
ただけではなく、オ
きなものもありま
す。

③
名前の由来
(ハクセン)
ハサミを振る姿が白い
扇をかざしているように見
えることから「ハクセン
(白扇)」とつけた。



④
(シオマネキ)
干潮になると穴か
ら出てきてハサミを動
かす様子が、潮を招く
ように見えることから
「シオマネキ(潮招)」
とつけた。

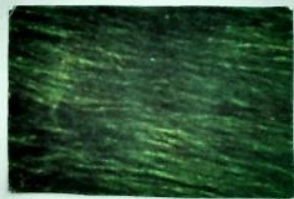
⑤
住んでいる場所
広島県では福山市
戸田川、尾道市向島町竹
原市前茂川、上瀬川島、広島
市太田川、八幡川、大竹
市小瀬川などの河口
に分布しています。

⑥
安浦では
安浦では白之浦
塩谷、野呂川河口など
の干潟に生息しており、
JR安浦駅のマスコッ
トにもなっています。

⑦
しかし、数が減っ
ていて、絶滅のおそれ
があるとされており、環境
省レッドリストでは絶滅危
惧立類になっています。
河口工事などから守
る必要があります。

①リュウノヒゲモとは
全体的に細長く、もの形が「リュウのひげ」に、にているから「リュウノヒゲモ」とよばれるようになりました。淡水性(水産に育つ)の多年性(数年間生きる)植物で池や沼、川で生息し、水が流れる地域では流れになびいてよく成長する。広島県内では安浦町の限られた水路だけに生育している貴重な植物です。この水路の水際は湧き水で水温が季節による変化がないのでこの水路に自生しています

リュウノヒゲモ



②なぜ安浦にリュウノヒゲモが生えたのか
リュウノヒゲモが安浦で育つのは、育っている水路の水際は湧き水だからです。湧き水は地下から湧いてくるので水温が季節によってあまり変化しないのでリュウノヒゲモにとって都合のいいすみやすい場所だからです。
みんなの力で
リュウノヒゲモを申しませう。

③リュウノヒゲモが絶滅危惧種になった理由
リュウノヒゲモがすんでいる所の環境がコンクリートの埋め立てやゴミのポイ捨てなど人間のせいでリュウノヒゲモはすめなくなりました。
④その後、現在
安浦では、西日本 大雨災害で用水路がドロにつきほとんどなくなってしまいましたが、リュウノヒゲモは少しのこっています。

参考にしたもの

- | | |
|-----------------------------|---------------|
| 「安浦町史 通史編」 | 安浦町教育委員会町史編纂室 |
| 「安浦町史 地誌・民俗編」 | 安浦町教育委員会町史編纂室 |
| 「安浦町 町制施行50周年記念写真集 時模様」 | 安浦町教育委員会 |
| 「やすうら 郷土史略年表」 | 安浦町教育委員会 |
| 「きょうど やすうら 社会科資料集」 | 安浦町教育委員会 |
| 「ふるさと やすうら 安浦町道徳副教材集」 | 安浦町教育委員会 |
| 「南薫造画伯生誕130年記念事業 よみがえる芸南文化」 | 安浦町まちづくり協議会 |
| 「図録 南薫造の世界ー瀬戸内を見つめてー」 | 財団法人蘭島閣文化振興財団 |
| 「図録 南薫造展ーイギリス留学時代を中心にー」 | 広島県立美術館 |
- 安浦歴史民俗資料館（南薫造記念館）パンフレット
- | | |
|------------------------------|-------------|
| 「西行夢幻」 | 津田さち子 童牛社 |
| 「フクロウのすむ里山 フィールドガイド 呉市安浦の静物」 | 小川博夫 |
| ポプラディア大図鑑 WONDA「水の生き物」 | ポプラ社 |
| 「やすうらまちしるべ ウォーキングマップ」 | 安浦町まちづくり協議会 |
- まちづくり協議会からのゲストティーチャーからいただいた資料と説明
呉市文化振興課学芸員による南薫造記念館での説明及びワークシート
- その他 インターネット, YouTube 等からの情報による

パンフレット中に登場する“カキアマ王子”

について

“カキアマ王子”は、安浦小学校2017年度6年生により誕生した安浦漁業協同組合青年部の公認キャラクターです。安浦三津口湾の豊かさを表すカキとアマモをモチーフにしています。校内や地域のイベントに活躍しています。

